

ジャンボかるたとりをしました! []

5月10日（日）落合公園で開催された「わいわいカーニバル」でジャンボかるたとりをしました。264名の子どもたちが参加し、ジャンボかるたとりを通して楽しみながらジェンダーについて学びました。

ジェンダーとは…社会的性別。社会通念や慣習などによって作り上げられた「男らしさ」「女らしさ」といった性別の事。

ジェンダーかるたは、男女共同参画課
(Tel 85-4401) で貸し出しを行っています。



◆特集◆ 知っていますか? デートDV

●相談窓口●

相 談	曜 日	時 間	電 話
D V 相 談 (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～日曜日	9:00～12:00 13:00～17:00	☎85-7867
女 性 の 悩 み 相 談 (電話・面接相談) 面接相談は原則予約制	火～金曜日	13:00～16:30	☎85-7871
女 性 の た め の 法 律 相 談 (面接相談のみ、予約制)	第1～4土曜日	10:00～12:00	☎85-4188 予約受付 (9:00～17:00)

※相談員はすべて女性です。

面接相談時に託児を実施しています。(予約制)

★実施日／第1火曜日の午後1時半～3時半、第3土曜日の午前10時～正午

面接相談中、無料でお子さんをお預かりします。お子さんのいる方も、安心してご相談ください。
ご希望の方は、相談日の1週間前までにお申し込みください。（☎85-7867まで）

●春日井市オンラインDVほっと相談(メール相談) <http://www.soudan-kasugai.jp/>

24時間受付
返信は火～日曜日 8:30～17:15



携帯電話からのご利用は、
こちらからどうぞ。



●他の相談窓口

愛知県女性相談センター(女性悩みごと電話相談) ☎052-962-2527
月～金曜日 9:00～21:00、土・日曜日 9:00～16:00(祝日、年末年始は休み)

カーテン・カーペット
インテリアの店

有限会社 アサヒ装飾

〒486-0826 春日井市貴船町2番地
TEL(0568)81-8289 FAX(0568)81-7403

総合ビル管理
SOKUNA
株式会社ソクナ SOKUNA CO., LTD.
名古屋市中区丸の内一丁目15番9号 SUGAKICO第2ビル4F
TEL.052-253-9381 FAX.052-253-8949 <http://www.sokuna.co.jp>

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.38 2015年7月発行

企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課 〒486-0844 春日井市鳥居松町2-247
TEL: 0568-85-4401 FAX: 0568-85-7890 Eメール: danjo@city.kasugai.lg.jp

デートDVってなに?

～お互いを大切にする関係とは～

デートDV防止
パンフレットを
作成しました。



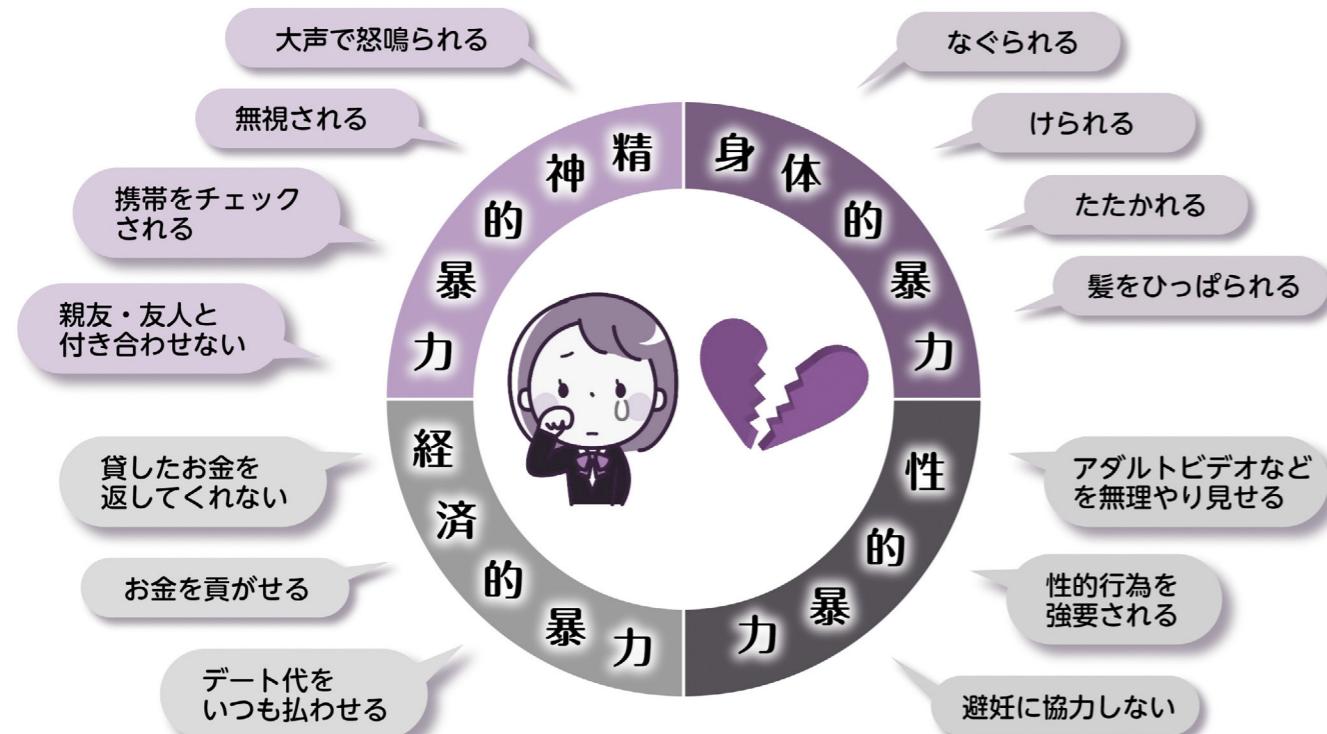
春日井市

パープルリボンは、女性に対する暴力の根絶を呼びかける運動のシンボルです。誰にも相談できずに暴力を受けている女性に勇気を与えるとの思いがこめられています。



DV（ドメスティック・バイオレンス）という言葉を知っていますか？ DVとは、配偶者や親密な間柄にあるパートナー間で起こる暴力のことをいい、高校生や大学生など若いカップルの間でも同じようなことが起こっています。

これら、10代・20代の若いカップルの間で起こる暴力を「デートDV」と呼んでいます。デートDVとは、付き合っている相手を自分の思い通りにしたい、独占したいという自己中心的な考え方から相手を支配（コントロール）してしまうことです。支配（コントロール）の手段となるものはすべて「暴力」です。



「暴力」は、からだにふるわれるものだけではありません。「身体的暴力」「精神的暴力」「経済的暴力」「性的暴力」などさまざまな形があります。暴力は、相手を深く傷つけ、苦しませます。

どうして
デートDVが
起こるの？

「男は強くたくましく、女は優しく控えめが良い」などの社会的に作られた性別へのイメージが影響しています。このようなことを当たり前だと思っている二人が交際すると、対等な関係は築きにくく、デートDVへと発展しやすくなります。



デートDVと
けんかは
違うの？

お互いが対等な立場で、意見をぶつけ合うのがけんかです。それに対し、デートDVは、相手を自分の思い通りに支配しようとする行為で、けんかとは違い、被害を受ける側の意見は聞き入れられません。怒りは誰もが持つ当たり前の感情ですが、それを暴力で表現することは間違っています。



どれ位の人が、
デートDVの
被害を受け
ているの？

平成23年の内閣府による調査では、女性の13.7%が、男性の5.8%が交際相手からの被害を受けたことがあると回答しています。

DVは大人だけの問題ではなく、若い世代にもデートDVとして起こっている問題なのです。



●身近な人がデートDVをしていたら

暴力を認めないで、「暴力はいけない」と伝えましょう。
暴力に変わるほかの方法がないかと一緒に考えましょう。

●身近な人がデートDVにあっていたら

批判しないで、しっかり話を聴き、「あなたは悪くない」とはっきり伝えましょう。



ステキな交際をするために

交際相手を“怖い”、一緒にいることが“辛い”と感じていませんか。そのように感じたときは、気付かないうちにふたりの関係性が対等でなくなっているかもしれません。「相手を思いやる気持ち」「自分を大切にする気持ち」の両方を忘れないことが、対等で素敵な関係を築くためには重要です。

大切にしたい交際だからこそ、相手の気持ちを尊重しながら、自分の気持ちも素直に相手に伝えましょう。

困った時は、一人で抱え込まず、相談しましょう。

※相談機関については、裏表紙を参照してください。